

にしごう 社協 だより

福祉のひろば

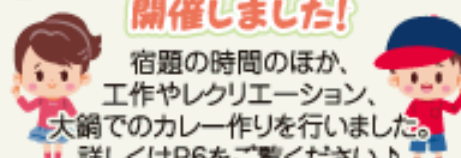
発行所／社会福祉法人西郷村社会福祉協議会
事務局／西郷村大字熊倉字折口原96番地1
☎25-5454
ホームページ／<http://nishigo-shakyo.or.jp>

発行日／令和元年10月1日
印刷所／ふじ印刷株式会社



夏休み寺子屋学習会を開催しました!

宿題の時間のほか、
工作やレクリエーション、
大鍋でのカレー作りを行いました。
詳しくはP6をご覧ください♪




10月は赤い羽根共同募金月間です

県域で行われる障がい者施設や保育施設等の福祉施設に対する助成のほか、市町村社会福祉協議会が行う地域福祉事業にも、共同募金が使われています。
小中学校でのボランティア活動費や、災害時の見舞費、地域のサロン活動にも活かされています。
この広報紙の一部も、みなさまからの募金によって作成されています。多くの方のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

各ページ下部にいろいろな相談窓口を掲載しておりますので、ご活用下さい。



「つどいの広場」を利用している親子の写真と一言を、不定期で掲載していきます。
広場で、親子共々楽しく遊びましょう！新しいお友達、待ってるよ！
（「つどいの広場」について詳しくはP11をご覧ください。）



令和元年度 赤い羽根共同募金運動がはじまりました。

令和元年度 スローガン **ふくしまの やさしさ集まれ 赤い羽根**

「赤い羽根共同募金」って？

共同募金は昭和22年、戦後の市民運動をきっかけにはじまり、当時は被災した福祉施設の支援を中心に活用されました。今日では福祉施設への支援にとどまらず、地域の子育て支援や高齢者サロン、地域福祉の課題に取り組む民間団体を応援しています。

また、東日本大震災や西日本豪雨などの災害の復興支援にも役立てられます。

共同募金は「じぶんのまちを良くするしくみ」をキーワードに、ちいさなことから取り組んでいます。

※例年、共同募金運動のシンボルとして「赤い羽根」を配布していますが、今年度は、赤い羽根の生産数が不足しており、皆様にお届けする十分な個数をご用意することが困難な状況となっております。ご不便をおかけいたしますがご理解とご協力をお願い申し上げます。

貸出しています！ 車椅子のまま同乗できる軽自動車

赤い羽根共同募金の助成によって購入した軽自動車を貸出しています。



後部座席部分に、車いすに座ったまま乗降できますので、自家用車への移乗が難しい方でも病院や散髪など外出時にご活用いただけます。燃料費は実費負担いただきますが、貸し出しは無料です。

利用は予約制で、**事前に申込書の提出が必要**です。詳しくはお電話でお問合せください。

■電話：25-5454

ご利用者様の声

実際に利用されていた方々からの感想を紹介します。

通院の際、自家用車に乗り降りするのが難しくなっていたので助かりました。

高齢とは言っても、女性が男性の車イスを押すのは大変でした。でも、モーターが車椅子を引き上げてくれるので楽に乗り降りすることができました。

募金のお金で購入されたとは知らなかった。ありがとうございます。



赤い羽根共同募金 募金機能つき自動販売機が 設置されています！

「まるごと西郷館」に、赤い羽根共同募金の募金機能付きの自動販売機が設置されています。見た目も商品も一般の自動販売機と変わりませんが、売り上げの一部が赤い羽根共同募金として西郷村共同募金委員会に納入される仕組みです。

いつもとかわらない飲み物の購入が、村内の福祉活動の力になります。ぜひ、この自販機をご利用ください！



心配ごと相談会開催のお知らせ

社会福祉協議会では、下記のとおり心配ごと相談会を実施しております。身近な困りごとについて一人で悩まずに、ぜひ相談会をご活用ください。

なお、相談会の利用方法や時間などについては、西郷村社会福祉協議会事務局（電話25-5454）までお問い合わせください。

＜心配ごと相談会＞

毎月10日：民生児童委員による相談会
（3日前までに要予約）

毎月25日：弁護士による相談会
（予約制・先着8名まで）

※10日・25日が土日祝祭日の場合、日にちが前後しますので、お問い合わせください。

相談会場はこちら



ご寄付

令和元年
6月8日～9月5日

- ▼ 仁平 捷夫様
（故仁平富美枝様のご遺志として）
- ▼ 郡山ヤクルト販売株式会社様（郡山市）
（社会福祉事業のため）
- ▼ 近藤 徹様
（故近藤ハルエ様のご遺志として）
- ▼ 根本 勉様
（故相川トク子様のご遺志として）
- ▼ 菅 昭代志様
（故菅市三郎様のご遺志として）
- ▼ 奥山 雄一様
（故奥山實様のご遺志として）
- ▼ 山崎喜代子様
（故山崎亨様のご遺志として）
- ▼ 堀 定美様
（社会福祉事業のため）

皆様からの善意に心より御礼申し上げます



令和元年度 西郷村社会福祉協議会

会員会費のご協力ありがとうございました。



社会福祉協議会は、地域のみなさまに支えられた民間の福祉団体で、「誰もが安心して暮らすことの出来るまちづくり」を目指し地域福祉の推進に取り組んでおり、会費は事業運営をする財源として大きな柱となっております。

今年度の会費につきましても、村民のみなさまにはご理解・ご協力をいただきまして誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

なお、令和元年度の「会員会費」の納入につきましては、随時受付をしておりますので、お問合せなどございましたら、社会福祉協議会(25-5454)までご連絡ください。

ジャパンゴルフツアー選手会様より福祉車両贈呈

6月14日、県内10の市町村社協に対してジャパンゴルフツアー選手会様より福祉車両が贈呈されました。

福島県社会福祉協議会において行われた贈呈式には、選手会長の石川遼選手が出席され、すべての贈呈車両にサインをしてくださいました。この車は、西郷村社会福祉協議会のトータルサポート事業で活用されています。



日本赤十字社福島県支部西郷村分区

幼児に対する心肺蘇生法とAED使い方講習会を開催しました

赤十字救急法普及員ボランティアの平栗裕子様を講師に迎え、幼児安全法講習会を開催しました。今回の講習会では、幼児に対する心肺蘇生法とAEDの使い方を学ぶということで、体が小さな要救助者に対する対応を学びました。

たくさんの受講申し込みがあり、実技では会場いっぱいになりながらも、みなさん何度も練習していました。このような赤十字の講習会は、みなさまからの活動資金によって支えられています。

今後も、赤十字へのご理解ご協力をお願いいたします。





こんにちは民生委員・児童委員です!

民生委員・児童委員とは?

法律により厚生労働大臣から委嘱された無報酬のボランティアです。全国共通の制度として、全国どここの自治体でも活動しています。民生委員は、児童委員を兼務しています。

どんな活動をしているの?

担当する地域に暮らす身近な相談相手として、地域住民からの生活上の心配事や困りごと、医療や介護、子育ての不安などの相談に応じています。そして、その課題が解決できるよう必要な支援への「つなぎ役」になります。子どもや子育てに関する支援を専門に担当する主任児童委員も活動しています。

安心してご相談ください。

民生委員・児童委員には民生委員法に定められた守秘義務があり、相談内容が関係者以外の人に伝わることはありません。



民生委員による 心配ごと相談会開催

社会福祉協議会内において、民生委員・児童委員による心配ごと相談会を開催しています。3日前までの予約制になりますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

- ・開催日 原則毎月10日
- ・相談料 無料
- ・時間 13:00~15:00

※弁護士による相談会も開催しています。
日程など詳しくはお電話下さい。

民生委員・児童委員の 3つの基本姿勢

- ・社会奉仕の精神
- ・基本的人権の尊重
- ・政治的中立

事務局 西郷村社会福祉協議会内 ☎25-5454

長崎市民生委員児童委員協議会 との交流会

7月9日、長崎市民生委員児童委員協議会との交流会を実施しました。初めにお互いの自治体の概況や民児協の活動内容を説明した後、支援者への対応のし方や自治体独自の活動等、活発な話し合いができました。人口規模や地域性は異なりますが、お互い地域福祉に携わる者として、有意義な交流を深める事ができました。今年、民生児童委員の一斉改選の年であり、その年には県外の民生児童委員協議会との交流会を実施させて頂き、本会活動の活性化につなげております。



長崎市民児協、辻郷 國昭会長あいさつ



長崎市民児協委員の方、お世話になりました



こんにちは 西郷村地域包括支援センターです。

地域包括支援センターは、地域で暮らす高齢のみなさんを介護・福祉・健康・医療など様々な面から総合的に支えていきます。主任ケアマネジャー・保健師・社会福祉士などが中心となり、互いに連携を取り合いながら業務を行っています。

健康や介護について

「介護保険を利用したい」「介護予防を実践したい」「今の健康を維持したい」といった高齢者の健康や介護についての相談に対し、要介護認定申請の代行や、介護予防のためのプラン作成、受けられるサービスの紹介などを行います。

権利や財産について

「近所の高齢者が虐待にあっている気がする」「悪質商法や振り込め詐欺の被害にあった」「認知症などで財産管理に自信がない」といった高齢者の権利や財産の不安についての相談に対応し、被害の防止や救済制度の紹介などを行います。



令和元年6月21日 住民向け講座の様子

認知症サポーター養成講座

認知症地域支援推進員が住民向け認知症サポーター養成講座を年2回開催していきます。皆さまのご参加をお待ちしております。

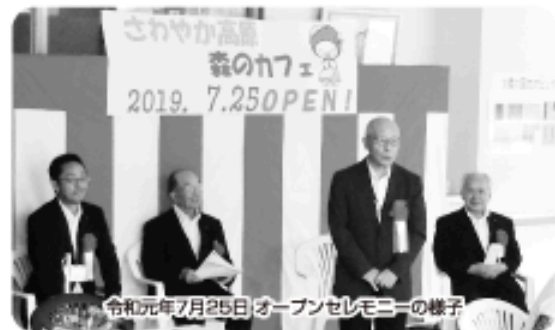
**認知症地域支援推進員とは?*

大切な人が認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続けることができるように、医療・介護等の連携を図るための支援や相談業務、身近な病気として認知症を理解していただく活動等を行います。

森のカフェのご案内～認知症カフェ～

認知症の有無に関わらず、どなたでも自由に過ごせるカフェです。お茶でも飲みながら情報交換など気軽に交流しませんか?

日時：毎月最終木曜日
13:30～15:30
場所：太陽の国 交流センター
(旧厚生センター)
料金：無料



令和元年7月25日 オープンセレモニーの様子



令和元年4月19日 埼玉県川島町の視察の様子

生活支援体制整備事業 ～地域の支え合い～

地域の支え合い・助け合いを見直して、暮らしやすい村づくりを考える活動をしています。今までは、地域資源マップ作りを通して地域を見直しました。これからは『通いの場づくり』をテーマにいつまでも元気に暮らせる村づくりを話し合っています。一緒に考えてみませんか?

お気軽にお問い合わせ下さい

西郷村地域包括支援センター
☎ 0248-25-5121



寺子屋学習会

～夏休みの宿題を早く終わらせよう大作戦!!～

7月22日、24日、26日の3日間、西郷村高齢者生活支援センターで開催しました。

「宿題を早く終わらせて、有意義な夏休みにしよう!」というコンセプトのもとに考えられたこの企画! 村内の小学4年生から6年生の28名が参加し、分からない所をボランティア先生や社協職員に教えてもらいながら、ドリルや習字、読書感想文などに取り組みました。

今回、白河実業高校の生徒3名がボランティア先生として参加。学習中はもちろん、児童とも積極的に関わり合いを図っており大活躍でした。

本会では初めての企画でしたが、子供たちの明るさと学習中の真剣な表情に事務局も大変良い刺激を受けました。事業周知にご協力くださいました村内小学校の関係教諭並びに保護者の皆様のご理解ご協力に感謝申し上げます。



せっかく出会った仲間たち!!
フォトフレーム作りや、
折り紙の船でレース、
ストロー輪ゴム進めゲームで
交流しました!



それぞれに持ってきた
宿題を進めました。
「お兄さん、お姉さん、
ここ教えて～」



最終日はみんなでお昼ごはんを作りました! 4年生はデザートフルーツ白玉、5・6年生は具材を切ってカレー作り! 災害用の大きな鍋で、6年生が力いっぱい調理しました!



児童

参加された児童のみなさんの感想♪ (一部抜粋)

ボランティア高校生

- 最初は不安だったけど、友達がたくさんできて良かった。
- 楽しく夏休みの宿題を終わらせることができた。
- ボランティア先生は教えるのが上手ですらすらとドリルができた。
- 勉強だけじゃなく、工作やゲームも楽しめた。
- カレー作りでは毎日ご飯を作ってくれるお母さんの大変さがわかった。

- 初めてのボランティアで不安だったけど、楽しく教えることができた。
- 今回の体験はボランティアへの考え方や意識を変えてくれた。
- 活動する中で小学生から学ぶこともあった。



楽しい行事がたくさんあるよ! みずほ 保育園

すいか割り会(8月2日)

すいかをめがけて「エイ!」
「あたってー」
割れたすいかを皆で
おいしく頂きました。



お泊り保育(8月30日・31日)

年長組になると一泊二日で
「国立那須甲子青少年自然の家」
に宿泊をします。どれをとっても、
ドキドキ、ワクワクの体験でした。



誕生会・かき氷(7月・8月)

夏限定のおたのしみ!!
お誕生会前に、皆でかき氷を
「いただきまーす」
「つめたーい」「おいしい」の
声が聞こえてきました。



くまこ 保育園

夕涼み会(8月2日)



お神輿
かっこいいでしょう
4歳児と5歳児で
作りました★

ニシゴーヌ
だーい好き♡



お泊り保育(8月30日・31日)



5歳児が保育園にお泊りました。

自分たちで作った
カレー美味しかったね!



露天風呂、いい気持ち♪



保育園の中庭です。



ボランティアスクール



西郷第一中学校

3年 瀬谷 陸空

〔まきば保育園〕

サマーショートボランティアに参加して三回目となり、中学校生活最後のボランティアになりました。最後のボランティアでまきば保育園を選んだ理由は、二年生の時にまきば保育園に行かせてもらい、とても楽しかったので、次もまた行きたいと思っていたからです。去年小さかった子ども達が大きくなっていて、すごく立派に成長している姿が見られました。

僕の中で一番印象に残っているのはプール遊びです。暑い日でしたが子ども達の笑顔を見て心が涼しくなりました。ちゅうりっぷ組で読み聞かせをした時、みんな真剣に聞いてくれてとても嬉しかったです。高校生になってもまきば保育園に行く機会があれば是非行きたいと思います。



西郷第二中学校

3年 吉成 心

〔小田倉児童館〕

私はサマーショートボランティアに参加してたくさん
のことを学びました。

まず、一つ目は児童館の先生の大変さです。児童館には
小学一年生から六年生がいました。下級生の子達はみんな
でおしゃべりしてたり、話を聞かない子も少しいました。
そんな子達に注意をしたりするのは大変でしたが、貴重
な経験ができました。

二つ目は、やりがいがあることです。前まで少しふざけて
いた子が、おしゃべりせずにきちんと座れてたりと、小
学生の成長した姿を見られて私も嬉しく思いました。

この経験を通してたくさん
のことを学べたので今後
に生かしていきたいと思
います。

また来年もできたら参加したい
と思います。

西郷第二中学校

3年 小林 美空

〔みずほ保育園〕

私は初めてサマーショートボランティアに参加して
みずほ保育園に行きました。私は小さな子どもが好きな
ので保育園を希望しました。

私が担当したクラスは三、四歳児クラスでした。初日
は慣れなくて大変でしたが、二日目から仕事を覚えて子
ども達とも仲良くなりました。ボランティアの最終日は
子ども達が「明日も来てね」と言ってくれて少し寂しい
気持ちになりました。

今回サマーショートボランティアに参加して保育士
の大変さがとても分かりました。しかし、子ども達が可
愛くてやりがいのある仕事だなと思いました。担当した
クラスの子どもたちに、またどこかで会いたいです。



西郷第一中学校

3年 駒木根 詩織

〔熊倉児童館〕

私は夏休みにサマーショートボランティアに参加しま
した。まず、ボランティアに参加する前に小学生や幼稚園
児への接し方などを学びました。

ボランティア一日目はとても緊張しました。小学生た
ちは私と話してくれるのかと不安な気持ちがありました。
しかし、実際に行ってみると、すぐに私のところに来
てくれたり、「一緒に弁当を食べよう」など話しかけて
くれ、すぐに不安な気持ちは吹き飛びました。

それからの二日目、三日目はあっという間に過ぎてい
きました。

私は、この三日間で先生の楽しさと大変さをよく分か
る事ができました。児童のことを怒りたくないけれど、そ
の子の為に怒るという、複雑な気持ちも知ることが
でき、とても良い体験になりました。将来は教師になりた
いという夢があるので、今回学んだ事を生かしていきた
いです。

白河旭高校

2年 石田 唯奈

〔くまっこ保育園〕

私は今回、子ども達と関わり成長を見届ける保育士と
いう仕事に興味を持ち、ボランティアに参加しました。
子ども達と過ごした三日間はとても楽しく笑顔が絶え
ず充実した毎日でした。その中で感じたことが二つあり
ます。

一つ目は、笑顔は大切だということです。一日目は緊
張してしまい、子どもたちに慣れることが出来ません
でした。しかし、笑顔で話しかけると、子ども達の方から
だんだん話しかけてくれるようになったからです。

二つ目は、先生方の仕事のことです。保育士の仕事は
子ども達の面倒を見るだけではなく、安全に過ごせるよ
うに環境整備をし、子どものことを第一に考えながら生
活していると感じました。

子ども達の笑い声が響く園内にいると、とても楽しく
幸せな気持ちになりました。ボランティアに参加して本
当に良かったです。



西郷第二中学校 3年 菅野 玲奈
〔デイサービスセンターやすらぎの家〕

私はやすらぎの家でのボランティアでたくさんの良い経験ができました。やすらぎの家へ行く前は利用者さんと上手にコミュニケーションがとれるか、職員さんのお手伝いをしっかりできるか、とても不安でした。一日目は不安な気持ちが大きく、上手に話すことは出来ませんでした。二日目からはだんだんと慣れはじめ利用者のみなさんとたくさんお話しができた、自分から進んで仕事を見つけ実行することができました。

今回のボランティアで一番嬉しかったことは、たくさんの笑顔を見ることができたことです。また、たくさんの笑顔が見られるようにこれからもボランティア活動に進んで参加したいと思います。



**サマーショートボランティア
開催しました**

今年も村内在住の中高生が夏休み期間中に村内の福祉施設でボランティア活動に取り組みました。ボランティアを通して子ども達や高齢者の方たちにたくさんの笑顔をお届けすることができました。参加された生徒のみなさん、暑い日が続く中お疲れ様でした。
(活動の様子は12ページに掲載)



西郷第一中学校 2年 吉田 奈央
〔キッズランドにしごう〕

私は今回ボランティアに参加して、キッズランドにしごうの仕事は意外と多く大変だと学びました。

私がお手伝いさせていただいた仕事は、受付の手伝いやトイレ掃除、ボールが壊れていないかのチェックや床のゴミ取り、消毒液のスプレーや、子ども達の見守りなどです。

一番大変だったのは受付の手伝いです。保護者の方に保護者用の札を渡すのですが、どこから来たかによって色が違うのでなかなか覚えられませんでした。この仕事は一番大変でしたが、利用する方とふれあうことが出来たので一番楽しかったです。私はこのボランティアに参加できて本当に良かったです。機会があればまた参加したいと思います。ありがとうございました。

川谷中学校 2年 島山 七海
〔川谷児童クラブ〕

私は今回で二回目のサマーショートボランティアに参加しました。私は部活がない時に川谷児童クラブで小学生と遊ぶ機会がたくさんあったので、ボランティアに参加しました。

ボランティア一日目は、みんなと一緒に冷やし中華を作りました。私はきゅうりやハムなどを切る手伝いをしました。みんなと一緒に作った冷やし中華はとても美味しかったです。二日目と三日目はお昼を食べた後、水遊びをしました。先生と私でホースをみんなに向けて、子ども達は気持ちよさそうに楽しんでくれました。

ボランティア中に驚いたことがありました。それは、冷やし中華を作った時に一年生が率先して「やりたい!」といい、みんな上手に切れたことです。

この三日間がとても充実したいい日になりました。将来は子ども達とふれあう仕事をしたいので、来年もボランティアに参加して子ども達を喜ばせてあげたいです。



西郷第一中学校 1年 藤沢 明聡
〔デイサービスセンターふれあいの家〕

今回サマーショートボランティアに参加して楽しかったことがたくさんありました。

まず一つ目は、利用者の方たちとお話しをして仲良くできたことです。利用者さんの中には知り合いのおばあちゃんや、百歳を超えている人もいたりと色々な方と知り合えて楽しかったです。

二つ目はふれあいの家の「夏祭り」です。夏祭りでは、輪投げやヨーヨー釣りのお手伝いをしました。最後には利用者の皆さんが座っているテーブルの周りを、お神輿をかついでまわって歩きとても楽しかったです。

今回のボランティア体験でボランティアがとても楽しいと分かったので来年も参加したいと思います。



西郷第二中学校 1年 添田 実利
〔米児童クラブ〕

私は今回初めてサマーショートボランティアに参加しました。初めて子ども達と顔合わせをした時は、上手にコミュニケーションがとれるか不安と緊張でいっぱいでした。初めは進んで声をかけることができませんでしたが、少しずつ話しかけようと挑戦しました。

すると、あまり緊張せず、子ども達と楽しくお話しすることができました。だんだん仲良くなって「一緒に遊ぼう」と声をかけてもらえて、とても嬉しかったことが心に残っています。

私は普段、積極的に話かけることはあまりしないのですが、今回の活動に挑戦してみてとても楽しく参加できたので良かったです。また来年も参加したいと思いました。



老人クラブトピックス

連合会事業

第20回 老人クラブ連合会長杯 グラウンド・ゴルフ大会

6月27日、村民野球場で開催し、62名が参加しました。初めての方もベテランの方も、それぞれの力を発揮して元気にプレーしました。



男子

優勝 鈴木 司
準優勝 大場 勝雄
3位 庄司 勝利

女子

優勝 穴戸 昌子
準優勝 相川 文江
3位 梨本ヨシ子



ニュースポーツ 囲碁ボール講習会

8月9日と23日、矢吹町老人クラブ連合会様よりお借りした「囲碁ボール」の講習会を行いました。会員18名が参加し、ルールを確認しながら、初めての種目を楽しみました。



名所も味も満喫!!

6月24日、お隣の山形県へ会員親睦・交流旅行を行いました。

38名が参加し、南陽市宮内の「バラ園」を見学した後、熊野大社(南陽市)と上杉神社(米沢市)を参拝しました。

締めは童心に戻り、さくらんぼ狩りを楽しみました。梅雨真っ只中、雨模様でも充実した1日を通じ、交流を深めました。



さつき荘慰問

会員有志による地域交流事業として、高齢者施設慰問を行いました。

毎年の恒例事業で、さつき荘とやまぶき荘を交互に訪問しています。今年は22名の会員が参加し、歌、ハーモニカ演奏、踊りを披露し、楽しいひとときを共に過ごしました。



単会クラブトピックス

真船老人クラブ

環境美化事業



7月6日、会員24名が参加し、真船コミュニティーセンターの除草、花植えを行いました。田んぼ、畑作業の忙しい時期にも関わらず多くの会員が参加し、作業終了後は昼食を囲んで交流を深めました。





知っていますか? 8月15日は「戦没者を追悼し平和を祈念する日」です



式辞を述べる北島民治会長



文章考案者の菊池千代子さん

西郷村遺族会(会長 北島民治)は8月15日の「戦没者を追悼し平和を祈念する日」に、熊倉字火打山にある「英霊の碑」を参拝し、先の大戦でお亡くなりになった228柱の冥福をお祈りしました。約20名が参列し、焼香後は熊倉コミュニティセンターに移動して全国戦没者追悼式を視聴しました。

今年は、新たに設置した看板について、文章考案者から参列者に説明がありました。看板には、英霊の碑建立の意義や平和の尊さを後世に伝えるための思いが込められており、子どもでも読めるようなやさしい言葉を用いて書かれています。

同じ日に日本武道館(東京都)で行われました全国戦没者追悼式には、福島県から55名の遺族が代表として参列し、西郷村からは昨年の北島民治会長の参列に続き、今年は副会長の鈴木茂さんが参列されました。

川谷小学校合同炊出し訓練 ～ハイゼックス袋を使った、米飯づくり～



9月3日、西郷村赤十字奉仕団(委員長 高瀬初江)の団員約15名は、川谷小学校全校児童と一緒に合同炊出し訓練を行いました。児童ひとりひとりがハイゼックス袋を使った米飯づくりに取り組み、みなさん上手に作る事が出来ました。また、作業に用いる災害用の大鍋について、団員から「鍋1つで150人分くらいの汁物が作れる」と説明を受けると、驚いた様子で見学していました。児童達は、団員が作ったカレーと一緒に試食し「すごくおいしかった!!」などの感想が聞かれました。



米の量は、このくらいかな～?



ハイゼックスの作り方を真剣に聞いています!!

西郷村子育て支援事業「つどいの広場」

つどいの広場とは?

0歳～4歳未満のお子さんとその保護者たちが交流する場です。お部屋には遊具や絵本があり、親子と一緒に遊び仲間づくりや子育て相談ができます。常時支援員がおり、地域の情報も提供していますのでお気軽にお越しください。

- 利用時間: 午前9時～12時、午後1時～3時
(12時～午後1時まではお休みです)

利用時間外であれば、好きな時に来て、好きなだけ利用できます

- 利用日: 月曜日～金曜日(土日祝日、お盆、年末年始は除く)
- 対象者: 4歳未満のお子さんと保護者
- お申込: 直接、広場にお越しください。
- 登録料: 500円
(保険、名札、カード代/登録した日から1年間有効、ただし4歳のお誕生日の前日まで)

つどいの広場では年に数回、イベントを開催しています。人数制限や事前にお申込が必要なおイベントもありますので、詳しくはお問合せください。

- お問い合わせ先>
- 西郷村社会福祉協議会 電話: 25-2309
- つどいの広場 担当: 藤田

「つどいの広場ご利用時のお約束」を守り、利用するみなさんが安全に楽しく、交流していただけるようご協力をお願いします。なお、本事業の運営に反する場合、利用をお断りする場合がありますのでご了承願います。「つどいの広場ご利用時のお約束」については、登録時に説明いたします。



今年もやります! キッズボランティア スクール!

今年も、村内の小学4～6年生を対象にキッズボランティアスクールを開催します。ボランティア活動を通し、活動する楽しさや協力する心を学び、新たな自分を発見してみませんか? 詳しくはお問合せください。

西郷村ボランティアセンター
(西郷村社会福祉協議会内)
☎25-2309



サマボラ活動風景



受入協力施設

- 熊倉児童館
- 小田倉児童館
- 米児童クラブ
- 川谷児童クラブ
- キッズランドにしごう
- まきば保育園
- みずほ保育園
- くまっこ保育園
- デイサービスセンター
- ふれあいの家・やすらぎの家

ご協力ありがとうございました。

